

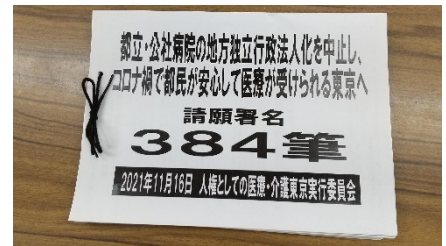
人権としての医療・介護東京実行委員会 NEWS #6

2021. 11. 26 人権としての医療・介護 東京実行委員会 事務局作成

第2次請願署名、トータルで67,818筆を提出

11月11日の提出の後に島嶼などから届いた署名384筆を加えて11月16日に都議会へ最終提出を行いました。1回目提出との合計で67,818筆となりました。

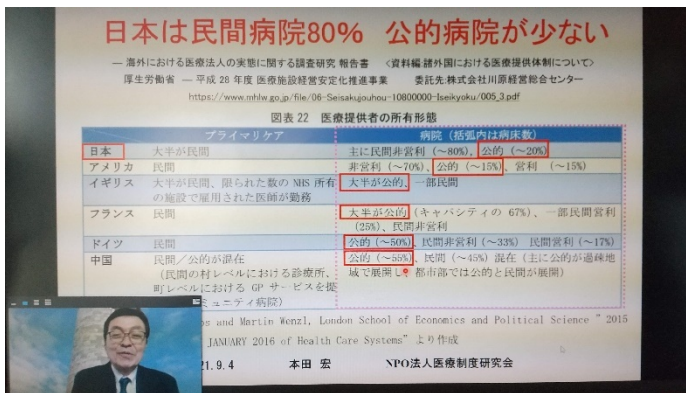
今年取り組んだ第1次、2次請願の合計提出署名筆数は10万筆を超えたこととなります。



12月10日（金）厚生委員会で「独法化中止」について審議されます

第4回都議会定例会は11月30日～12月15日の会期で行われます。提出した請願の第1項目目「新型コロナウイルス感染症対策で重要な役割を果たしている都立・公社病院の『地方独立行政法人化』を中止し、都直営で運営することにより、医療体制を充実してください」の審議は、12月10日13時から開催の厚生委員会で行われます。当日は、地方独立行政法人の「中期目標」についても説明がされる予定です。この様に都は着々と独法化に向けての準備・手続きを進めています。ぜひ、委員会室やインターネットでの傍聴をお願いします。

なお、請願2～5（公立・公的9病院関連、コロナ対応の充実）項目の審議は、11月26日に行われました。



そもそも日本は公的病院が少ない！

11月23日に開催された「地域医療を守る全国交流集会」で署名呼びかけ人の本田宏先生が、コロナ禍で明らかになった日本の脆弱な医療体制について講演し、「明治10年頃までは公立病院が私立病院より多くあったが、西南戦争後の財政難で公立の多くを廃院にして逆転、財政難を口実に公的医療を簡単に切り捨てる」と歴史的背景を指摘しました。全国各地から公立・公的病院統廃合の実態やそれに対する運動について報告がされ、東京の状況については、都立病院の現場労組から報告、支援が訴えられました。

*第3次請願署名を急速に広げてください。街頭では対話になり、反応はとても良いです！

●11月27日（土） 9時半～11時半 独法化中止を求める学習決起集会（連絡会主催）
場所：東京労働会館ラパスホール+Zoom（ID:839 2560 7177, PW:cSg0ZR）

当面の行動日程

- 11月30日（火） 12時45分～ 都議会開会日行動 都庁第1庁舎前歩道
- 12月10日（金） 12時半～13時半 厚生委員会請願審議 激励宣伝行動
都庁第1庁舎前歩道
- 12月18日（土） 13時～14時半 新宿駅西口 署名宣伝行動